

官民連携テーマ設定型 募集内容

委託型

連携型

テーマ

けやき広場を活用するためのイベントや取組みについて

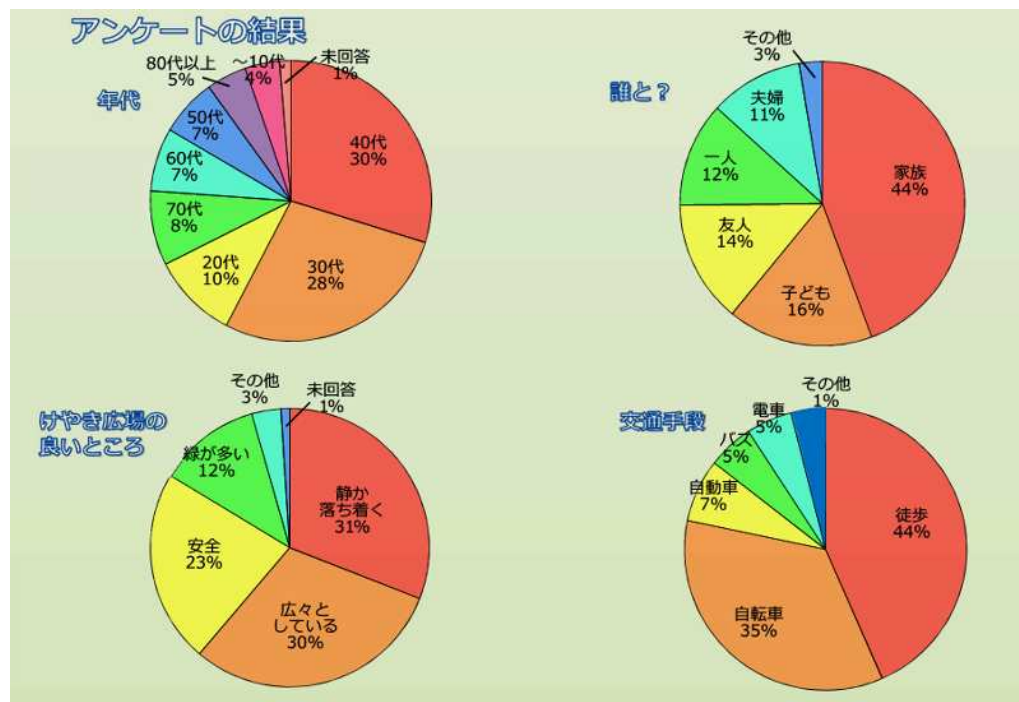
テーマ内容の概要

世田谷区では、2017年に策定した「[馬事公苑界隈いまちの魅力向上構想](#)」において、東京2020大会を契機としたまちの魅力向上を掲げています。馬事公苑の北側にあるけやき広場は世田谷区道ですが、昭和61年に歩行者の利用を大幅に優先させ、事実上「広場」として活用できるように整備されました。現在は、けやきが育ち、四季おりおりの変化が楽しめる散歩道として、地域住民から親しまれる空間に成長しました。その一方で、整備当時期待されていた区民の方々の企画によるいろいろなイベントの場として活用されることについては、検討が進まないまま35年が経過している状況です。

そこで昨年、けやき広場を訪れた方に対し、「けやき広場でやってみたいこと」などのアンケート調査を実施しました。



官民連携テーマ設定型 募集内容



けやき広場でやってみたいこと

- ・フリーマーケット
- ・ドッグラン
- ・オーガニックマルシェ
- ・読書、朗読会、映画の上映会
- ・子どもの写生コンクール
- ・ファッションショー
- ・ちびっ子かけっこ
- ・長いテーブルでランチ
- ・小さなイベントが毎週やっているとうれしい
- ・何も無いのがよい

けやき広場利活用アイデア

- ・とても良い場所なので、静かに、時間を決めて、老若男女の催し物があるといい
- ・丸テーブル、コタツ、フードコート、フリーマーケット、パークレット（車道の一部を転用し、人のための空間を作ること。）、上映会、プレーリヤカー（小型リヤカー等に遊び道具を積んで公園などに出向く活動。）、子どもたちが自由に遊びだす、遊んでくれる大人、クリスマスマーケット、ハンモック、クッション
- ・子どもが参加しやすいイベントを開催してほしい
- ・芝生があると歩く前のこどもも楽しめるのでいい
- ・農産物のイベント、長い列に長時間並ぶようなものではなく

今後、このアンケート調査結果などを参考に、けやき広場のより良い空間活用、さらにけやき広場から広がるまちづくりの実現に向け、具体的な実証実験の取組みを開始します。

募集対象事業

立地条件を考慮した既成市街地の良好な住環境を保ちながら進める、けやき広場の空間を活用した、新たなまちづくりの手法につながる、官民連携の提案・アイデア及び実証実験における連携事業者を募集します。

世田谷区が実施する「けやき広場 場づくり実証実験」の一環として、実施していただきます。本件は、様々な団体や事業者の協力を想定しています。事業の実施にあたっては、できる限り

官民連携テーマ設定型 募集内容

	<p>他の協力者と共に実施できるよう調整していただきます。</p> <p>道路管理者や交通管理者等関係機関との調整が必要なものについては、世田谷区都市デザイン課が同席します。</p> <p>対象施設</p> <p>・名称：けやき広場（道路）・地域 都市計画公園区域・広域避難場所</p> <p>・場所：世田谷区上用賀2丁目3・4番地先</p> <p>・規模：面積 4.455 m² 幅員 32.6m～37.7m 延長 121.2m * 中央部に一マス 80cm 角のチェス盤</p>
希望する募集内容	<p>官民連携の提案及び連携事業者の募集</p> <p>テーマに関する官民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集します。</p> <p>連携事業者とは、法人（業種・業態は問いません）、団体、個人事業者を対象とします。</p> <p>また、以下の取組みを提案していただくことを希望します。</p> <p>【まちの記憶、まちの資源】</p> <p>けやき広場、けやき広場周辺のまちの変遷や資源を感じられる工夫をとり入れながら、まちの魅力が向上し、新たな取組みが未来の資産となるような取組み。</p> <p>【人々の関わり、まちの資源、ユニバーサルデザインのまち】</p> <p>けやき広場の風景が育み守られるとともに、利用ルールが守られて、地域住民や利用者が安全と安心を感じられ、快適に過ごせる取組み。</p> <p>【まちへの愛着、まちの個性】</p> <p>複数の地域の事業者や活動する区民と連携しながら継続的な実施の可能性がある取組み。</p> <p>* 赤字：「馬事公苑界隈いまちの魅力向上構想（平成29年3月世田谷区策定）」 6つの方針</p> <p>想定する提案の例（ は昨年度の取組み）</p> <ul style="list-style-type: none">・ベンチやテーブルの設置、人工芝の設置など人の滞留を生むような取組み（ ）・コーヒーの提供、リユース本の提供など周辺住民の心を豊かにする取組み（ ）・チェス盤を利用したチェスゲームの実施など、文化的な活動 <p>今回募集する提案は、先例にとられない新しいアイデアや、既存の取組みをさらに発展させるような提案を求めます。</p>

官民連携テーマ設定型 募集内容

実施予定時期	2019年7月頃（調整中） 2019年8月24日（土）、25日（日）（「うまちプラス」開催） 2019年秋（調整中） 2020年春（調整中） 提案内容によっては、上記日程以外においても区が主催する実証実験として実施を検討します。 「うまちプラス」は別途「2019年8月24・25日に開催するけやき広場を活用したイベントにおける連携」にて連携事業者等を募集中です。
本区の予算措置	原則、予算措置はありません。
区から提供できるメリット	・社名等の掲出により、連携企業、団体等の事業PR、広報の機会として活用して頂けます。また、地域貢献、社会貢献によるイメージアップを期待できます。
備考	今回、ご提案いただいた内容については、本区の実証実験の趣旨や内容、道路占用許可基準に基づく審査をふまえ、希望する募集内容に沿った提案内容であっても実現を保障できない場合があります。また、内容により道路使用料が発生する場合があります。
問合せ先	世田谷区都市整備政策部都市デザイン課 TEL 03-5432-2028